

11/30

-

-

-

- ◆

- ◆

◆ □□□

□□□□□□□□

◆ □□

□□□□□□□□

◆ □□□□□□

□□□□□□□□□□□□□□□□

□□□□□□□□□□□□□□□□

EPSON teamLab Borderless

EPSON teamLab Borderless MORI Building DIGITAL ART MUSEUM: EPSON teamLab Borderless

2016年10月10日 - 2017年10月10日

teamLabは、デジタル技術を用いて、壁や床、天井を超越した、没入型のデジタルアート作品を制作しています。

10,000名以上の観客が同時に鑑賞できる

teamLab Borderlessは、デジタル技術を用いて、壁や床、天井を超越した、没入型のデジタルアート作品を制作しています。

teamLab

teamLab

teamLabは、デジタル技術を用いて、壁や床、天井を超越した、没入型のデジタルアート作品を制作しています。

teamLab

teamLabは、デジタル技術を用いて、壁や床、天井を超越した、没入型のデジタルアート作品を制作しています。

teamLabは、デジタル技術を用いて、壁や床、天井を超越した、没入型のデジタルアート作品を制作しています。

teamLabは、デジタル技術を用いて、壁や床、天井を超越した、没入型のデジタルアート作品を制作しています。

teamLabは、デジタル技術を用いて、壁や床、天井を超越した、没入型のデジタルアート作品を制作しています。

teamLabは、デジタル技術を用いて、壁や床、天井を超越した、没入型のデジタルアート作品を制作しています。

teamLabは、デジタル技術を用いて、壁や床、天井を超越した、没入型のデジタルアート作品を制作しています。

teamLab

teamLabは、デジタル技術を用いて、壁や床、天井を超越した、没入型のデジタルアート作品を制作しています。

teamLab

teamLabは、デジタル技術を用いて、壁や床、天井を超越した、没入型のデジタルアート作品を制作しています。

teamLabは、デジタル技術を用いて、壁や床、天井を超越した、没入型のデジタルアート作品を制作しています。

teamLab



埼玉奨学金問題ネットワーク設立 **5** 周年記念シンポジウム

大学無償化について考える

昨年、我が国で初めて大学に進学する生徒のための公的な給付型奨学金が実施されました。これまで公的な奨学金は返済が必要な貸与型しかなかったことを考えれば大きな前進といえます。しかし、我が国の大学進学については依然として「大学の学費が高すぎる」という大きな問題があります。諸外国では大学の学費が無償の国も多数あります。今回のシンポジウムでは、日本の大学学費がなぜ高いのか、無償化する意味はあるのか、無償化することは現実に可能かなどについてみなさんと考えていきたいと思えます。

プログラム



◆基調講演 「高等教育の無償化を根底から問い直す」

東京工業大学名誉教授

矢野眞和氏

1944年生まれ。東京工業大学工学部卒。東京工業大学教授、東京大学教授などを歴任し、現在、東京工業大学名誉教授。工学博士。

専門 社会学、教育経済学、教育社会学

最近の主な著書 『大学の条件—大衆化と市場化の経済分析』（単著、東京大学出版会、2015）、『教育劣位社会—教育費をめぐる世論の社会学』（共著：岩波書店、2016）『高等教育の発見—学歴社会から学習歴社会へ』（共著：岩波書店、2018）など

◆取組報告

仲野研氏（県立高校教諭）

伊藤稔氏（埼玉県労働組合連合会議長）

岩重佳治氏（弁護士、奨学金問題対策全国会議事務局長）

◆当ネットワーク活動報告

2018年11月18日（日）

13:30～16:30（開場13:00）

場所 **ときわ会館 中ホール**

（さいたま市浦和区常盤6-4-21）

参加費無料

事前申込不要



主催 埼玉奨学金問題ネットワーク

後援 奨学金問題対策全国会議、一般社団法人埼玉県労働者福祉協議会

<お問合せ先> 〒330-0064

さいたま市浦和区岸町7-12-1 東和ビル4階 埼玉総合法律事務所内
TEL 048-862-0342 FAX 048-866-0425
埼玉奨学金問題ネットワーク 事務局長 弁護士 鴨田譲
公式ホームページ <http://saitama.syoagukin.net/>

11/26

●

●

◆

◆

◆

◆

◆

◆

◆

写真:2016年3・6オール埼玉総行動集会(大宮・鐘塚公園)

「集団的自衛権付き」自衛隊の憲法明記を許さない!

安保関連法廃止!立憲主義を取り戻す!

11.26

オール埼玉総行動

大宮駅西口

9条こわすな・戦争させない

2018年11月26日(日) 18:30~19:30

18:00...オープニングステージ・川口まゆみ

18:30...開会/ゲストスピーチ・リレートーク(後援団体・政党・市民)

ゲストスピーカー



黒口二郎さん

安保法制の廃止と立憲主義の回復を
求める市民連合世話人・立憲デモク
ラシーの会共同代表・法政大学教授

オープニングステージ

炎の歌姫



川口まゆみさん

- 主催:**「安保関連法」廃止!集団的自衛権行使容認「閣議決定」撤回を求めるオール埼玉総行動実行委員会(105団体、25個人、103人のよびかけ人、27人の賛同者)
- 共催:**15地域連絡会/安保法制廃止・立憲主義回復をめざすオール一区連絡会、政治転換を追求する川口市民連合、オール3区(越谷・草加)連絡会、市民が野党をつなぐ埼玉4区の会、安保法制廃止・立憲主義回復をめざす5区市民連合、市民が野党をつなぐ埼玉6区連絡会、安保法制廃止・立憲主義回復をめざす川越・富士見・ふじみ野連絡会(オール7区)、野党共闘をめざす8区市民の会、アベ政治はイヤだ!野党共闘・市民連絡会(9区連絡会)、オール10区市民の会、オール11区市民の会、安保法制を廃止し、立憲主義を回復するオール12区市民の会、立憲主義をとりもどす13区市民の会、安保法制廃止・立憲主義回復をめざすオール14区連絡会、安保法制を廃止し、立憲主義を回復する15区市民の会
- 協賛団体:**安保関連法に反対するママの会@埼玉、安保関連法に反対する高校生・大学生の会VIP埼玉、立憲デモクラシーを守る大学の会@埼玉、戦争ゆるさない女性のレッドアクションinさいたま、九条の会埼玉県連絡会
- 後援:**埼玉弁護士会、連合埼玉(日本労働組合総連合会埼玉県連合会)、埼玉労連(埼玉県労働組合連合会)

連絡先: さいたま市浦和区高砂 3-37-5 埼玉社会文化会館 3階 TEL 048-825-9898
 さいたま市大宮区桜木町 4-244-2 ブラザービル 3階 小出重義法律事務所 TEL 048-647-1222
 さいたま市浦和区高砂 2-3-10 黒澤ビル 2D TEL 048-814-1911

内閣総理大臣 様
衆議院議長 様
参議院議長 様

安倍9条改憲NO! 憲法を生かす全国統一署名

2017年5月3日、安倍晋三首相は突然、「新たに憲法9条に自衛隊の存在を書きこむ」「2020年に新憲法施行をめざす」と述べました。この発言を受けて、改憲への動きが急速に強まっています。

戦後70年以上にわたって、日本が海外で戦争をしてこなかった大きな力は憲法9条の存在と市民の粘り強い運動でした。いま、9条を変えたり、新たな文言を付け加えたりする必要は全くありません。私たちは、日本がふたたび海外で「戦争する国」になるのはゴメンです。

私たちは、安倍首相らによる憲法9条などの改悪に反対し、日本国憲法の民主主義、基本的人権の尊重、平和主義の諸原則が生かされる政治を求めます。

請願事項

- 1、憲法第9条を変えないでください。
- 2、憲法の平和・人権・民主主義が生かされる政治を実現してください。

氏名	住所

第一次集約 12月20日 第二次集約 4月25日 第三次集約 5月末

呼びかけ団体 **安倍9条改憲NO! 全国市民アクション**

連絡先 1000人委員会 ☎03-3526-2920 / 9条嫌すな! 実行委員会 ☎03-3221-4668
憲法共同センター ☎03-5842-5611 / 九条の会 ☎03-3221-5075

署名取り扱い団体

「安保関連法」廃止! 集団的自衛権行使容認「閣議決定」の撤回を求める

オール埼玉総行動実行委員会

【送り先】さいたま市浦和区高砂 3-37-5 埼玉社会文化会館 3階
さいたま市大宮区桜木町 4-244-2 ブラザービル 3階 小出重義法律事務所 TEL 048-647-1222
さいたま市浦和区高砂 2-3-10 黒澤ビル 2D TEL 048-814-1911

過労死をゼロにし、健康で充実して
働き続けることのできる社会へ



埼玉会場

近年、働き過ぎやパワーハラスメント等の労働問題によって多くの方の尊い命や心身の健康が損なわれ深刻な社会問題となっています。

本シンポジウムでは有識者や過労死をされた方のご遺族にもご登壇をいただき、過労死等の現状や課題、防止対策について探ります。

過労死等 防止対策推進 シンポジウム

防止対策からの転換期「過労死ゼロ」の社会へ
～健康経営で推進する これからの健康施策～

参加
無料

毎年11月は「過労死等防止啓発月間」です。

日時 平成30年11月22日(木) 会場 さいたま市民会館うらわ ホール
14:00~17:00 (受付13:00~) (さいたま市浦和区仲町2-10-22)

[定員] 450名

主催：厚生労働省 後援：埼玉県、埼玉弁護士会(予定)

協力：過労死等防止対策推進全国センター、全国過労死を考える家族の会、過労死弁護団全国連絡会議、
埼玉産業保健総合支援センター、埼玉県経営者協会、連合埼玉、埼玉連

